



【LIVE DAM in かなやま湖】 キャンプ場内の通路を利用して路上ライブコンテストが行われました 軽妙なトークと元気な歌声を披露し見事優勝した「笑科書」 ステージ前でノリノリの観客 第1回目の優勝者「皆川大輔」さんはナチュラルな歌声を披露 「ミステイク」によるライブ

【かなやま湖湖水まつり】 「何ん田研二」ものまねショーでは、観客も大爆笑 「美川憲一」にそっくり! 「沢田研二」にもよく似てる! オープニングを飾った大乗会の「みこし隊」 「クレヨンしんちゃん」の登場にチビッコ達は大笑 札幌市で活躍中の「フィンガーバイ」によるライブでは観客も熱狂 復活した「キャロラインコンテスト」の優勝者は男性でした ステージの最後を飾り力強い歌声を披露してくれた「石上久美子」さん 大盛況のカヌー「体験試乗会」 湖水まつりの定番町内の女性団体の皆さんによる「湖水音頭」 はくちょう餅の無料配布には長蛇の列が 豪腕が熱戦を繰り広げた「けばれ腕相撲大会」 祭典のフィナーレを飾った「花火大会」

わがまちの一大イベント「かなやま湖太陽と森と湖の祭典」が7月28日と29日の2日間、かなやま湖畔キャンプ場で開催され、延べ1万5千人の観客で賑わいました。

第2回 LIVE DAM

in かなやま湖

28日に行われた、町商工会青年部主催による「LIVEDAM in かなやま湖」の路上ライブコンテストには、札幌や函館などで活躍するアマチュアミュージシャン11組18人が出場し、会場内の路上での一般審査や、ステージでの最終審査で自作の歌などが披露され、

審査の結果、軽妙なトークと元気な歌声を披露した下川町出身の2人組「笑科書」が見事に優勝しました。

コンテストの後、第1回目の優勝者で、かなやま湖のイメージソングを歌う「皆川大輔」さんのライブや地元のパバンド「ミステイク」によるライブが行われ、雨が降りしきる中、熱いステージが繰り広げられました。

第14回 太陽と森と湖に

親しむ博覧会

28日と29日の2日間開催され、「森と湖の博覧会」や「金山ダム見学会」、「水源地ツアー」などが行われ、親子連れなどが歓声を上げながら楽しんでいました。

第36回 かなやま湖

湖水まつり

今年で36回目を迎えた湖水まつりは、みこし隊が会場を練り歩きオープニングを飾り、開祭式のあと、町内小中学生による鼓笛などが披露され、各種芸能発表会、体験試乗会、かつて産業まつりで行われていたキャロラインコンテストなど、盛りだくさんの催しが行われ、商工会の出店会場も大盛況でした。

夕方から行われた「ライブ in かなやま湖」では、「何ん田研二」さんによるものまねが披露されたほか、「フィンガーバイ」によるライブで、大いに盛り上がりました。

本町出身の歌手・石上久美子さんの歌謡ステージでは、力強く自慢の歌声を披露してくれました。

フィナーレを飾る花火大会では、「700メートルのナイアガラの滝」や色とりどりの花火が打ち上げられ、多くの観客を魅了し、本町の一大イベントが幕を閉じました。

かなやま湖 太陽と森と湖の祭典

わがまちの一大イベントに 1万5千人が歓喜